

改定前 (旧)	改定後 (新)
2022年11月25日制定	2022年11月25日制定 2023年3月1日改定
<p>「ウィンターパス 2023」 利用約款</p> <p>第1条～第8条第4項 省略</p> <p>(請求等)</p> <p>第8条</p> <p>5</p> <p>ETC パーソナルカードは、お支払の済んでいないご利用金額の合計額(以下「未払債務の合計額」といいます。)が、預託いただいたデポジットの80%相当額(以下「ご利用可能額」といいます。)を上回りますと、利用停止となる場合があります。</p> <p>【未払債務の合計額がご利用可能額を超える場合の例】</p> <p>本商品の料金が適用される通行であっても、未払債務の合計額は、個々の通行ごとに、一旦、通常の料金(ETC 時間帯割引が適用される場合、ETC 時間帯割引適用後の料金。以下同じ。)で計算します。そのため、未払債務の合計額が、本商品の料金が適用された後に比べて一時的に高額となる場合があります。</p> <p>・詳しくはこちら</p>	<p>「ウィンターパス 2023」 利用約款</p> <p>第1条～第8条第4項 省略</p> <p>(請求等)</p> <p>第8条</p> <p>5</p> <p>ETC パーソナルカードは、お支払の済んでいないご利用金額の合計額(以下「未払債務の合計額」といいます。)が、ETC パーソナルカード利用規約に定める利用限度額を上回りますと、利用停止となる場合があります。</p> <p>【未払債務の合計額がご利用可能額を超える場合の例】</p> <p>本商品の料金が適用される通行であっても、未払債務の合計額は、個々の通行ごとに、一旦、通常の料金(ETC 時間帯割引が適用される場合、ETC 時間帯割引適用後の料金。以下同じ。)で計算します。そのため、未払債務の合計額が、本商品の料金が適用された後に比べて一時的に高額となる場合があります。</p> <p>・詳しくはこちら</p>

(附則)

この約款は、2022年11月25日(金)から2023年4月3日(月)までの間適用します

別表(1)～(19) 省略

(附則)

この約款は、2023年3月1日(水)から施行します。なお、この約款の施行の際現に改定前の約款による本商品の申込みが完了している申込者についても、この約款の規定を適用します。

別表(1)～(19) 省略

未払債務の合計額がご利用可能額を超える場合の例

ETCでのご利用料金は、お客さまがご利用された日から数日後に、一定期間のご利用分をまとめて確定処理を行っております。そのため、未払債務の合計額が一時的にご利用可能額を上回りますと、ドラ割対象すべてのご利用分の料金を確定した時点の未払債務の合計額がご利用可能額を下回る場合であっても、利用停止となる場合があります。

【例】

- デビット額 40,000 円
- ご利用可能額 32,000 円
- ドラ割商品の料金 10,000 円(6日間プラン、利用期間:6/5~10) の場合

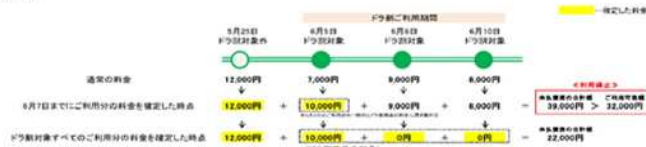
1. ドラ割商品の料金が適用される前

未払債務の合計額は、一旦、通常の料金(12,000円、7,000円、9,000円、8,000円)で計算するため36,000円となり、一時的にご利用可能額(32,000円)を上回ります。その後、すべての通行にドラ割商品の料金が適用されますと、未払債務の合計額は、ドラ割対象外の料金(12,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)の合計額の22,000円となりご利用可能額を下回りますが、一時的にご利用可能額を上回るため、利用停止となる場合があります。



2. 一部の通行にドラ割商品の料金が適用された後

未払債務の合計額は、一旦、通常の料金(12,000円、9,000円、8,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)を合算するため39,000円となり、一時的にご利用可能額を上回ります。その後、すべての通行にドラ割商品の料金が適用されますと、未払債務の合計額は、ドラ割対象外の料金(12,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)の合計額の22,000円となりご利用可能額を下回りますが、一時的にご利用可能額を上回るため、利用停止となる場合があります。



未払債務の合計額がご利用可能額を超える場合の例

ETCでのご利用料金は、お客さまがご利用された日から数日後に、一定期間のご利用分をまとめて確定処理を行っております。そのため、未払債務の合計額が一時的にご利用可能額を上回りますと、ドラ割対象すべてのご利用分の料金を確定した時点の未払債務の合計額がご利用可能額を下回る場合であっても、利用停止となる場合があります。

【例】

- デビット額 40,000 円
- ご利用可能額 40,000 円
- ドラ割商品の料金 10,000 円(6日間プラン、利用期間:6/5~10)の場合

1. ドラ割商品の料金が適用される前

未払債務の合計額は、一旦、通常の料金(12,000円、11,000円、10,000円、9,000円)で計算するため42,000円となり、一時的にご利用可能額(40,000円)を上回ります。その後、すべての通行にドラ割商品の料金が適用されますと、未払債務の合計額は、ドラ割対象外の料金(12,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)の合計額の22,000円となりご利用可能額を下回りますが、一時的にご利用可能額を上回るため、利用停止となる場合があります。



2. 一部の通行にドラ割商品の料金が適用された後

未払債務の合計額は、一旦、通常の料金(12,000円、10,000円、9,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)を合算するため41,000円となり、一時的にご利用可能額を上回ります。その後、すべての通行にドラ割商品の料金が適用されますと、未払債務の合計額は、ドラ割対象外の料金(12,000円)とドラ割商品の料金(10,000円)の合計額の22,000円となりご利用可能額を下回りますが、一時的にご利用可能額を上回るため、利用停止となる場合があります。

